

教育委員会からのお知らせ

平成30年 新冠町成人式

1月7日、レ・コード館町民ホールで、平成30年新冠町成人式が挙行され、華やかな着物やスーツに身を包んだ新成人41名が20歳の門出を祝いました。

保護者や町関係者が見守るなか、正午から式典が開かれ、山本教育長の式辞、鳴海町長の祝辞に続き、新成人を代表して石崎孝晴さんと葛西ひかりさんが町民憲章の朗唱と成人の誓いを行いました。

式典終了後は「成人の集い」が開かれ、新冠町青年団体協議会が準備した豪華な料理が振る舞われるなか、記念撮影やビンゴゲームが行われました。

新成人たちは、美味しい料理をほおぼりながら、久しぶりに再会した友人たちと近況を語り合い、たくさん笑い、たくさん写真を撮るなどして、思い出に残る時間を過ごしました。



第11回農水新冠賞絵画コンクール・第35回森みつ少年少女文芸賞

農水新冠賞絵画コンクールは、第一次産業全般にわたる絵画の募集を行ったもので、今回は、認定こども園から40点、新冠小学校から130点、朝日小学校から25点の合計195点の応募がありました。

農水新冠賞受賞者

年長児の部

- 最優秀賞 野本 彩水さん (ド・レ・ミ)
- 優秀賞 淵瀬 真大さん (ド・レ・ミ)
- 山岸 舞彩さん (ド・レ・ミ)

小学校低学年の部

- 最優秀賞 村上 愛実さん (新冠小1年)
- 優秀賞 武井 心美さん (新冠小1年)
- 有留 輝良さん (朝日小1年)

小学校中学年の部

- 最優秀賞 沼倉 佳実さん (朝日小3年)
- 優秀賞 神垣妃那乃さん (新冠小3年)
- 寺西 真生さん (新冠小3年)

高学年の部

- 最優秀賞 佐藤 小雪さん (朝日小5年)
- 優秀賞 新保向日葵さん (新冠小5年)
- 津田あやめさん (朝日小5年)

表彰式は、今年度より、各学校の3学期の始業式で行われ、受賞者は全校生徒の前で表彰を受けました。



森みつ少年少女文芸賞は、北海道賛歌の作詞など女性詩人として活躍した、故森みつさんの業績を讃え、町の子どもの文芸振興を図ろうと創設された賞で、今回は、新冠小学校から79点、朝日小学校から47点、新冠中学校から37点の合計163点の応募がありました。

森みつ少年少女文芸賞

小学校低学年の部

- 詩 杉水流健仁さん (新冠小1年)
- 作文 武井 冴介さん (新冠小2年)

小学校中学年の部

- 詩 丸本 悠愛さん (新冠小3年)
- 作文 新川 恵生さん (新冠小4年)

小学校高学年の部

- 詩 佐藤 優子さん (新冠小5年)
- 作文 丸本 紗楽さん (新冠小6年)

中学生の部

- 詩 出井 千嵯さん (新冠中3年)
- 作文 八木 虹さん (新冠中1年)

奨励賞

小学校低学年の部

- 詩 佐藤 琉晴さん (朝日小1年)

小学校中学年の部

- 詩 木村 葉さん (朝日小4年)

小学校高学年の部

- 作文 田川きろるさん (朝日小5年)
- 作文 杉山 結美さん (新冠小6年)

平成30年度新冠町奨学生の募集について

平成30年度新冠町奨学生を次により募集します。

○応募資格

- ・新冠町民またはその子弟。
- ・対象校は高等学校、高等専門学校、大学、短期大学、専修学校、各種学校。
- ・経済的理由により修学困難な世帯であること。
- ・身体が健康であること。
- ・学業が優秀(平均水準以上)で性行が善良であること。
- ・連帯保証人が2名必要。

○連帯保証人の条件(次の要件をすべて満たすこと)

- ・同居の親族及び同居人以外の稼働者とします。
- ただし、志願者が未成年者であるときは、内1名は保護者とします。また、保護者の方は子弟以外、他の奨学生の連帯保証人になることはご遠慮ください。
- ・奨学生卒業時65歳未満の者。
- ・税金などの滞納の無い者。

○貸付額(無利子)

- ・高等学校、高等専門学校は月額3万円(限度額)、大学、短期大学、専修学校、各種学校は月額5万円(限度額)

○返還方法など

- ・貸付終了月から6ヶ月後に教育委員会の定める方法により返還する。ただし、卒業後直ちに新冠町内に就職・家業に従事するなど、町民として貸付期間を超えて在住した場合は奨学金返還額の2分の1を免除する。

○応募期間 平成30年3月1日(木)～30日(金)

○出願方法

- ・在籍する学校を経由し、町教育委員会に必要書類を提出してください。詳細は町教育委員会まで。

○継続者について

- ・手続きは、3月上旬に教育委員会から連絡します。

●問い合わせ先

- 管理課管理グループ総務係 ☎0146・47・2547